



庄原赤十字病院  
第二内科部長

服部 宜裕

# COPD

～予防に禁煙！治療に禁煙！～

## ●COPDとは？

COPDは慢性閉塞性肺疾患の略称です。以前は肺気腫や慢性気管支炎と呼ばれていましたが、現在は統一されてこの呼び名を使うことが増えています。気管支喘息とは違う病気ですが合併することもあります。今でも日本人の死亡原因の10位になっており、将来はもっと増えると予想されています。

## ●原因は？

最も多いのは喫煙です。タバコに含まれる有害な物質によって、肺の構造が破壊されることで発症します。

## ●症状は？

最初は無症状ですが、進行するにつれ咳や痰が増えるとともに呼吸困難が生じてきます。呼吸困難は、最初、運動時に生じる程度ですが、徐々に安静にしていても息切れがするようになります。

## ●診断は？

レントゲン、肺CT、肺機能検査や動脈血液の酸素・二酸化炭素の分析などで行います。

## ●治療は？

まず、完全禁煙が必要で、薬物療法として吸入剤や飲み薬、貼り薬などがあります。呼吸困難が強くなると家や外出時にも酸素を吸う在宅酸素療法（HOTといいます）が必要になることもあります。呼吸が苦しい場合の軽減を目的として呼吸筋のトレーニングや痰の排出を促す呼吸リハビリテーションも行われています。COPDになると肺炎などの呼吸器

疾患にかかりやすくなるので、インフルエンザワクチンや肺炎球菌ワクチンを接種することをお勧めします。いずれにせよ、一日進行すると元には戻らない疾患ですので、禁煙が何より重要です。

## ●喫煙している方へ

「最近咳や痰が増えたな」とか「息切れがする」と感じる方は早めに医療機関を受診しましょう。



とにかく禁煙！

※市内の禁煙外来に関する情報は、市ホームページをご覧ください。

